



主 題

- クラブ(主 題)「エッサ! ホイサ! ヨサ!」 高部 雅一 会長
- 国 際(主 題)“The Power of One” 「一つとなる力」 Kevin Cummings (カナダ)
- ア ジ ア(主 題)“Dreaming Asia, Loving Asia” 「夢見るアジア、愛するアジア」 Chon Byung-Koo (韓国)
- 西日本区(主 題)“Love & Care for All the Living Things” 「すべてのいのちを大切に」
 Life, Peace, Environment いのち・平和・環境
 鈴木 誠也(神戸ポートクラブ)
- 中 西 部(主 題)「元気はつらつ中西部」 金田 恒(大阪高槻クラブ)

聖 句

寄留者があなたの土地に共に住んでいるなら、彼を虐げてはならない。

レビ記 19章 33節

幸せって?

只野 準一

みなさま、明けましておめでとうございます。新年を迎え、新たな気持ちでワイズライフを楽しんでおられることと思います。さて、私が最近受けたある研修で、ひたすら「何の為に?」「では、それは何の為に?」と繰り返し、繰り返し問いかけることができました。それは自分で設定したプロジェクトの「目的」についての問いかけでしたが、その時にふと頭に浮かんだのは、「自分は何の為に生きているんだろう」という漠然とした思いでした。みなさんは、そんなことを考えられたことがありますか? 私が最近とても気に入っている、生命保険会社のTVCMのキャッチコピーがあります。それは、「人は幸せになるために生きている」というものです。では、人の幸せってなんでしょう? 自分だけが贅沢な服を着て、豪華な家に住み、おいしいものを食べて健康に生きていくことが幸せでしょうか? 私が修行している少林寺拳法の教えに「自己確立」「自他共楽」という言葉があります。それは「心身ともに強い自分をつくり、半分は自分の為に、あとの半分は他人の為に生きなさい。そしてよりよい社会をつくりましょう」という意味です。人に奉仕し、喜ばれ、それを楽しむ自分がいる…。日頃からワイズダムにも共通することだなあ、と思っています。人の幸せって、自分とまわりの幸せが半分半分ぐらいなのが、ちょうどいいのかもしれない。みなさまが今年も幸せにすごされますように!

1月 例会プログラム

<IBC・DBC>

日時: 2010年1月19日(火) 18:30~20:20

会場: 土佐堀YMCA会館902号室

司会: 生地 義治メン

例会担当: 交流委員会(岡野、生地、岩田、北村、小森)

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 北村詔四副会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司 会 者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 今村一之メン |
| 5. 食前感謝 | 今村一之メン |
| 6. 晩餐と歓談 | — 同 |
| 7. メンバースピーチ | |
| 韓国 IBC 訪問報告会 | 韓国 IBC 訪問団 |
| 8. ファンド・オークション | 奥田時夫メン |
| 9. YMCA ニュース | 小路清一連絡主事 |
| 10. インフォメーション | 水口美里書記 |
| 11. 誕生日・結婚記念日 | 北村詔四副会長 |
| 12. ニコニコ | 司 会 者 |
| 13. YMCA の歌 | — 同 |
| 14. 閉会宣言・点鐘 | 北村詔四副会長 |

1月の強調テーマ IBC・DBC

International Brother Club・Domestic Brother Club
 国際兄弟クラブ・国内兄弟クラブ

BC との交流プログラムを企画し、実施しよう!

連絡の絶えているBC との交流を再会しワイズの輪を国の内外に
 広げよう! 谷本秀康交流事業主任(東広島クラブ)

役員会報告

水口 美里

日時：12月22日(火)18:30～

場所：奥田事務所

出席者：生地、岡野、奥田、北村、工藤、小森、小路、只野、水口(書記)

報告・確認事項

1. 12月例会 [15日(火)18:30 ラウンジ「翔」]
出席者：メン14、メネット3、ビジター3、ゲスト4、計24名、メーキャップ2(岩田、生地)、出席率70.0%、
ニコニコ：12,000円、60周年記念ファンド：36,800円
 - A) クリスマス礼拝
渋谷弘祐メン(日本基督教団牧師)の司式により、ルカによる福音書第2章の朗読とクリスマスメッセージを聞き、全員でクリスマスの讃美歌を4曲歌った。
 - B) 永井温子さんの入会式
本年度3人目であり、来賓の金田中西部長からも祝福の言葉をいただいた。会員数は23名となった。
 - C) クリスマス祝会(食事と歓談)
60周年事業のためのオークションには、沢山の献品が寄せられ、奥田メンの司会で次々に競り落とされた。最後にみんなで“きよしこの夜”を歌って終了。
 2. その他の報告
 - (1) 次期(2010-2011)事業主査選出について
11月末日までに、各クラブから1名、次期事業主査の推薦を求められ、CS事業主査を水口メンが引き受ける旨次期中西部長に報告する。
 - (2) 中西部パシフィック(SO)協力委員会について
来夏、大阪で開催される第5回SO競技会の協力委員会に北村副会長が出席することとする。
 - (3) Yサ・ユース事業について
Yサ・ユース献金：会員1人当り1,500円、
送金締切日：12月末(送金確認済)
 - (4) 中西部合同新年会(1/9)出席申込み
生地、奥田、北村、北村メネ、工藤、小森、灰谷、水口の8名の申込をした。
 - (5) IBCへのクリスマスカードについて
IBCの11クラブに送るクリスマスカードに例会出席のメン・メネット全員が署名した。(12月16日発送済み)
- 協議事項
1. 1月クラブ例会 [19日(火)18:30 大阪YMCA 902号]
担当：交流委員(岡野、生地、岩田、北村、小森)
司会は生地メン。
内容：メンバースピーチ「韓国IBC訪問団の報告」
 2. 2月クラブ例会 [16日(火)18:30 大阪YMCA 902号]
担当：地域奉仕(道関、岡野、福永、水口、澁谷)
内容：TOF例会(おにぎり)、次期役員選挙
ゲストスピーカー：小路メンに打診を依頼した。
 3. 国際役員選挙
西日本区事務所に確認の上、対応する。
 4. その他
 - ・ 1月第2例会・役員会、2月号プリテン委員会は1月26日(水)18:30 奥田事務所にて同時開催予定。

12月

例会報告

灰谷 隅夫

15日土佐堀クラブのクリスマス例会がラウンジ「翔」で盛大に行われた。

第一部は降誕祭礼拝が厳粛にとり行われた。クリスマスメッセ・ジは、入会間もない澁谷牧師が担当した。北村副会長により、永井温子メンの入会式が金田中西部長、川岸書記の立会いのもと実施された。

第二部は小森メンの司会で進められた。開会宣言、点鐘、ワイズソング、ゲスト紹介と灰谷メンによる聖書朗読・メッセージ、食前感謝があり晚餐と歓談の時を持った。賑やかな晚餐の後、一同でクリスマスキャロルを歌ったり楽しい時間を持った。その後土佐堀クラブの60周年記念事業のファンド作りのため、奥田メンによる、盛大なオークションを実施した。ゲストでこられた方も参加され楽しそうであった。小路連絡主事のYMCAニュース、水口書記のインフォメーション、北村副会長による誕生日、結婚記念日のお祝いがあり、ニコニコ、YMCAの歌を歌い無事閉会した。
ここ、二、三年に入会された7名の方々のご活躍が頼もしい。今後のご健闘をお祈りします。



12月例会オークション開催

クラブチャーター60周年記念事業のための資金集めとして、12月例会にて土佐堀ファンド・オークションを開催しました。メンバーがそれぞれ献品を持ち寄り、奥田メンによるオークションで総額36,800円の資金を集めることができました。お買い上げいただいたゲスト、ビジターの方々をはじめご協力いただいた皆様へ感謝いたします。ありがとうございました。

60周年記念事業実行委員会

役員会に続き60周年記念事業実行委員会が持たれ、工藤委員長から、会場および食事、式典内容についての提案があり、協議した。継続して検討する。

IBC & International

<韓国通信 part >

岩田 晋

韓国 IBC 訪問記

IBC交流・土佐堀クラブ 60周年記念行事PR・韓国メネットの活動状況把握というテーマを掲げ、灰谷・小森・工藤・岩田の各メン、北村メネットの計5名から成る訪問団が韓国に足を運びました。韓国ワイズ協議会事務局と事前打合せをするため、岩田は二日早い11月24日にソウルに入りました。26日11時半、済州空港で合流。28日までの、わずか三日間で済州・大田のIBC、ソウルのワイズオフィスを2ヶ所訪問するという前代未聞の過密スケジュールは目が回るほど慌ただしい弾丸ツアーとなりました。済州の三多クラブ、大田のハンバットクラブは久方ぶりのIBC訪問を心から喜び、歓迎会を兼ねた、趣向を凝らした例会となりました。メネット活動については、北村メネット会長がIBC及び同地区のメネット達から直接に話を聞くことが出来、大変参考になったと思われます。また、ソウルのワイズ協議会オフィスでは、土曜日にもかかわらず、協議会事務局長の配慮で、韓国地区元メネット局長並びにソウル漢陽クラブメネット会長から話を聞くことができました。また、岩田が韓国に滞在の4年間、いつも例会に出席した聖岩クラブのオフィスも訪問しましたが、直前会長のワイズに対する積極的な姿勢には驚くと同時に大きな刺激を受けました。三泊四日の忙しい日程でしたが、韓国ワイズの多くのメン・メネットに接することが出来たのは大きな収穫でした。飛行機、高速バス、KTX(韓国の新幹線)、地下鉄、市内バスを利用したスケジュール消化は多くのアクシデントを生みましたが、それだけに思い出深い韓国訪問となりました。スケジュールは次の通りでした。

訪問スケジュール

2009年11月26日(木) 済州到着 三多クラブ訪問、

27日(金)済州 清州 大田着

ハンバットクラブ訪問 ソウル、

28日(土)ソウル

韓国ワイズメンズ協議会オフィス訪問、

聖岩クラブオフィス訪問、

29日(日)帰国。

訪問団の皆さん、お疲れさまでした。なお、1月の例会でアクシデントも含め、詳しく報告の予定です。

<私が巡ったIBC>

今村 一之

今月はお休みです。

韓国訪問団スナップ



キム総主事(右)の出迎えを受ける韓国 IBC 訪問団



済州三多クラブの歓迎式典にて



大田ハンバットクラブメネットのみなさんと



韓国ワイズメンズ協議会事務所にて

とさぼりクリスマスのつどい

奥田 時夫

12月7日(月)午後6時30分、大阪YMCA会館2階ホールで146名が集い開会されました。本年は幼児から大人までの層に向け、元々家族で祝うファミリークリスマス形式として開催され、本当のクリスマスをYMCAが伝えるよい機会となりました。オープニングキャンドルセレモニー、アドベント・クランツへ点火、引き続き卓上キャンドルへそれぞれ点火されソプラノ&ピアノのBGMで開会されました。テーブルごとの自己紹介は、例年同様でにぎやかに進行し、食事中にはクリスマス献金プロジェクトの紹介がされ、続いて影絵によるページェント(降誕劇)は、大人から子供までキリスト降誕がわかりやすく理解できました。岡村牧師からはクリスマスメッセージをいただきアドベントの意味を聞かせていただきました。クロージングでは「きよしこのよる」を合唱し全員が盛り上がり、集いの最後を飾りました。最後に今年のクリスマスの集いはファミリークリスマスを意識し、例年になく引き締まった集いとなったことを加えさせていただきます。

永井 温子メン入会!

土佐堀クラブに久々に女性メンが誕生しました。12月例会にて奥田メンの紹介で永井温子さんが入会されました。ゴルフがご趣味とのことですので、ぜひクラブで歓迎コンペを開催しましょうか。ご活躍期待しています。



写真：入会式にて左から奥田メン、永井新メンバー、北村副会長、金田中西部長、川岸中西部書記の各氏

YMCAニュース

第201回大阪YMCA 早天祈祷会

日時：1月15日(金)7:30~8:30

会場：大阪YMCA会館10Fチャペル

証し：小島 規似郎さん(豊中ワイズメンズクラブ)

クリスマス献金 チャリティー写真展

テーマ「自然、命、平和、愛、子ども、環境」にちなんだ写真

募集締切：2010年1月28日

展示期間：2010年2月1日~2月15日

出品料金 1点500円

クリスマス献金 チャリティーボウリング

開催日2月下旬

場所：桜橋ボウリング

クリスマス献金のお願い

クリスマス献金の趣旨をご理解いただき、ぜひ多くのご協力をいただきますようお願い申し上げます。

土佐堀YMCA 運営委員会クリスマス献金委員長奥田時夫

1月の予定

9日(土)中西部合同新年会(13:30~)	大阪南YMCA
19日(火)クラブ例会(18:30~)	土佐堀YMCA
26日(火)第二例会・役員会(18:30~)	奥田事務所
ブリテン委員会	奥田事務所

2月の予定

16日(火)クラブ例会(18:30~)	土佐堀YMCA
23日(火)第二例会・役員会(18:30~)	土佐堀YMCA

1月の誕生日おめでとう

19日 道関和宏

1月の結婚記念日おめでとう

(該当なし)

<今月の題字写真> 雲仙の初日の出 雲海から日出る国に陽が昇る。黄金に輝くその光はすべてを祝福しているように見える。年も新たにワイズは後半期のスタート。(Y)

12月例会出席者数		12月例会出席率		B	F	ニコニコ	TOS ファンド
メンバー	14名	会員例会出席者	14名	切手	0pt	12月分 12,000円	12月分 0円
メネット	3名	メーキャップ	2名	現金	0pt		
コメント	0名	合計	16名	11月合計	0pt		今期累計 16,160円
ビジター	3名	現会員数	23名				
ゲスト	4名	出席率対象数	23名				トスファンド残高
出席者合計	24名	出席率	70.0%	今期累計	0pt	今期累計 58,000円	合計 1,311,060円